医療用手袋の選択ガイド
状況に合わせた最適な手袋素材の選択

ラテックスアレルギーや化学物質アレルギーの認識が高まり、また、パウダーが原因で患者と医療従事者の双方に問題を引き起こすパウダー付き手袋の禁止が広まったことで、合成ゴム製のパウダーフリー医療用手袋が選択されるようになっています。手袋はそれぞれ固有の利点を提供しますが、同時に、バリア保護、耐久性、指先感覚、装着感、コストの面でそれぞれある程度の妥協が必要です。

ありとあらゆるすべての状況に「完璧」に対応できる手袋はひとつもありません。そして医療機関が、すべてのニーズを満たす１種類の手袋材料に標準化することはほぼ不可能です。

- ラテックスは、長年にわたり、フィット感、指先感覚、装着感、強度、バリア保護の面でベンチマーク基準となってきました。

- ビニルは、ラテックスに代わる経済的な選択肢であり、長年使用されていますが、一般に、裂け目や切れ目、小さい穴ができやすいことから、バリア保護の面では劣っています。

- ニトリル製医療用手袋は、優れた引き裂き抵抗や化学物質耐性を提供するため、人気を集めていますが、ビニル製に比較してコストが高くなります。新世代のニトリル製手袋のフィルムはより薄く、より強度が高いため、優れた触覚感度と耐久性を提供するだけでなく、優れた化学物質耐性も維持します。化学療法のためにニトリル製手袋を選択する場合は、その手袋が化学療法用手袋として使用できる試験基準に合格していることを確認してください。ASTM D6978-05 は世界的に認識されている基準です。

- クロロプレンは、手術室でラテックスに代わって最初に使用された手術用手袋です。装着感に優れていますが、ラテックスに比べるとややコストが高くなります。最先端の革新的なクロロプレン製法は、化学物質アレルギーのある人のために加硫促進剤を含まない手袋を提供しています。独自の製法によって、より柔らかく、指先の感覚や操作性を向上して、全体的にラテックス製に近い手袋となっています。クロロプレン製手袋も化学療法に適している場合があります。製造業者に問い合わせ、手袋が化学療法の試験基準に合格していることを確認してください。

- ポリイソプレンも「ラテックスのような」合成手袋フィルムです。他の合成手袋より高価ですが、非常に優れた装着感と触覚感覚だけでなく、穿孔、破断、摩耗の耐久性を提供します。ポリイソプレン製手袋も化学療法に適している場合があります。

- 合成ハイブリッドは、さまざまな合成ゴム材料の長所を１つの手袋製法にまとめて急成長しています。

医療行為を実施する上で手袋を選択する際は、その製品の機能と効果を確認することが重要です。製品の評価や決定にはスタッフの協力を仰ぎます。手袋の評価には品質、伸縮性、耐久性、その他手袋の着用者によって決められた指標を含めます。比較する際は価格も考慮します。裏面のチャートは、医療従事者が利用状況に応じて最適な手袋素材を選択する際に使用しやすいガイドです。

手袋タイプ	ラテックス（NRL）（手術用/検査検診用）	ポリイソプレン（手術用）	クロロプレン（手術用/検査検診用）	ニトリル（検査検診用）	ビニル（検査検診用）
バリア保護のレベル	**優秀** 強度と伸縮性によりバリア保護のベンチマーク	**優秀** フィルムは穿孔、破断、摩擦に対する抵抗が高く、耐久性が非常に優れている	**優秀** ラテックスに劣らないバリア保護を提供	**優秀** フィルムは穿孔や破断に対する抵抗性が高い	**不良** 使用中容易に破損し穿孔が発生、手首のフィット感がない
アレルギー物質含有	**多様** タンパク質や化学物質アレルゲンを含有 パウダーフリー手袋の方が低アレルゲン	**非常に良好** ポリイソプレンはラテックスタンパク質を含有しないが、加硫促進剤を含有する	**非常に良好/優秀** ラテックスのタンパク質を含まない加硫促進剤を含有する場合がある	**非常に良好** ラテックスのタンパク質を含まない硬化剤およびその他の化学物質成分を含有する場合がある	**良好** ラテックスタンパク質または加硫促進剤を含まない他の化学物質成分を含む場合がある
強度と耐久性	**優秀** NRLは非常に強く、耐久性がある 引張強度は通常3000 psi 以上である	**優秀** 極めて強く、非常に優れた穿孔耐性がある 引張強度は通常3000 psi 以上である	**非常に良好** 強いが、穿孔が発生するとフィルムが容易に破断する 引張強度は通常3000 psi 以上である	**優秀** フィルムは非常に強く、穿孔耐性は全ての手袋フィルムより優れている 引張強度は通常3000 psi 以上である	**不良** 4 種類のフィルムのうち最も弱い圧力がかかると容易に破損し、穿孔が発生 引張強度は 2000 psi 未満である
伸縮性	**優秀** 伸縮性は他の手袋フィルムに比べて非常に優れており、形状記憶に優れフィルムは元の形状に戻る 伸長限度は約750%である	**優秀** ポリイソプレンはラテックスの伸縮性に最も近く、形状記憶に非常に優れ、フィルムは元の形状を維持する 伸長限度は約 750%である	**優秀** クロロプレンの伸縮性はラテックスの伸縮性に近く、形状記憶に非常に優れ、フィルムは元の形状を維持できる 伸長限度は約 750%である	**非常に良好** 伸縮性は非常に良く、伸張限度は通常500% 以上で、ある程度の形状記憶を示し、着用者の手にフィルムをフィットさせることが可能	**普通～不良** 伸縮性が限られ、ブランドによって異なる典型的な伸長限度は500% 未満である フィルムの形状記憶は限定的
フィット感と装着感	**優秀** ラテックスは伸縮性と形状記憶力が高く、非常に優れた装着感とフィット感を提供する	**優秀** ポリイソプレンはラテックスのような物理的特性があるため、非常に良い装着感とフィット感を提供する	**非常に良好** 伸縮性と形状記憶力が高いため、装着感とフィット感に優れている 新しい製法はラテックスのようなフィット感と装着感を提供する	**非常に良好** 伸縮性と形状記憶力が高いため、装着感とフィット感が非常に良い フィット感が強いことがあるため、使用者は大きめのサイズを選ぶ場合がある	**普通** 伸縮性が低く、フィット感と装着感が限定される 手首の直径が非常に大きく、袖口周辺で手袋がフィットしない
経済性	**非常に良好** 手術用手袋として非常に良い経済性を提供する パウダーフリーはやや高価になる	**普通** ラテックスや他の非ラテックスフィルムより高価であるが、ラテックスアレルギーの管理のコストを考慮すると正当化できる	**良好** ラテックスより高価であるが、ラテックスや化学物質アレルギーの管理のコストを考慮すると正当化できる	**非常に良好** ニトリル製検査検診用手袋のコストは、典型的にラテックスの検査検診用手袋と同程度	**非常に良好** ラテックスアレルギーが懸念される場合、ニトリルとラテックスに代わる低コストの選択肢

詳細情報又はその他の臨床リソースについては、www.ansellcares.com

アンセル、® および ™ は、アンセルまたはその関連会社が所有する商標です。 © 2022 Ansell Limited. All Rights Reserved

North America
Ansell Healthcare Products LLC
111 Wood Avenue South
Suite 210
Iselin, NJ 08830, USA

Europe, Middle East & Africa
Ansell Healthcare Europe NV
Riverside Business Part
Blvd International 55
1070 Brussels, Belgium

Asia Pacific
Ansell Services Asia Sdn. Bhd.
Prima 6, Prima Avenue
Block 3512, Jalan Teknokrat 6
63000 Cyberjaya, Malaysia

Australia & New Zealand
Ansell Limited
Level 3, 678 Victoria Street
Richmond, Vic, 3121
Australia

Ansell